



株式会社友清白蟻

ホームページ ⇒ <https://tomokiyo.co.jp>

友清白蟻

検索

〒799-2654 松山市内宮町513 TEL:089-978-2630 e-mail: matuyama@tomokiyo.co.jp

●シロアリの見分け方

シロアリは名前や形、大きさ、生活様式などがアリに似ていますが、アリとは全く違った種類の昆虫で、アリの仲間ではありません。むしろ、ゴキブリに近い種です。シロアリとアリは次の点で簡単に見分けられます。

【シロアリの羽アリ】

＜ヤマトシロアリ＞



＜シロアリの特徴＞

- 触覚が真珠ネックレスのように数珠状になっています
- 翅が前後ともほぼ同じ形で同じ大きさで長さが胴体の倍程ある
- 胴の部分が寸胴

＜イエシロアリ＞



【黒アリの羽アリ】

アリの羽アリ



＜アリの特徴＞

- 触覚が「く」の字状をしています
- 前翅が後翅より大きい
- 胴がくびれている

●シロアリの種類

ヤマトシロアリ

ヤマトシロアリは北海道北部を除くほとんどの日本全土に分布しています。特別に加工した塊状の巣はつくらず、加害箇所が巣を兼ねており、適当な生活場所と餌を求めて集団で移動する習性があります。特に乾燥に弱いので、常に湿った木材や土中で生活しており建物では土台や床束・大引・根太など主に建物下部を加害します。本種の被害は腐食と同時に起こることが多く、食痕は多湿で汚いです。



ヤマトシロアリの職蟻・兵蟻・幼齢虫



ヤマトシロアリの羽蟻



ヤマトシロアリによる木材の被害



ヤマトシロアリ日本生息図

特徴：頭部がほぼ円筒形で体長のほぼ1/2の長さで頭に触れても乳白色の液は出しません。4～5月（ただし沖縄は2月、東北・北海道は6月）の昼間に群飛します。

イエシロアリ

イエシロアリは世界中のシロアリ内でも**最も加害の激しい種類**といわれ、温暖地における建築物・立木の害虫です。建物や地中に塊状の大きな巣を作り、普通数十万匹、大きいものでは百万匹にも達します。したがって、**加害速度が非常に速く、激烈な被害**を及ぼします。建物の乾燥した木材でも水を運んできて湿しながら加害していきますので被害は床下だけでなく天井裏や小屋組など建物全体に及びます。兵蟻は攻撃的ですので咬みついてきます。職蟻の食痕は乾燥しており、きれいなのが特徴です。



イエシロアリの兵アリと働きアリ



イエシロアリの羽アリ



柱・胴差の被害



イエシロアリの生息図

特徴：頭部は卵形で体長の約1/3の長さで、触れると頭部先端から乳白色の液（防御物質）を出します。6～7月の夜に群飛して電灯に飛来します。

●アメリカカンザイシロアリ 一部の地域のみ

・平成18年に愛媛県でも確認されました。転勤引っ越しなどで家具などに棲みつuki全国に拡散しています。水分が無くても棲息でき、家屋内でゲリウ的に加害します。完全な駆除が不可能で保証対象外となります。翅蟻の発生は不規則で特有の俵型で粒状の糞を排出します。

カンザイシロアリの糞

